

第 17 回神田警察通り沿道整備推進協議会 議事要旨

■日 時：令和 2 年 12 月 2 日（水）14：30～16：30

■会 場：千代田区役所 8 階第 1・2 委員会室

■出席者：

〔委員〕

●●会長・●●副会長・●●委員・●●委員

●●委員・●●委員・●●委員・●●委員・●●委員

小川委員（環境まちづくり部長）・加島委員（まちづくり担当部長）

須貝委員（基盤整備計画担当課長）・印出井委員（景観・都市計画課長）

佐藤委員（地域まちづくり課長）

〔オブザーバー〕

警視庁神田警察署 岡田交通課長

神保町出張所 武笠所長・神原神田地域まちづくり担当課長

早川麴町地域まちづくり担当課長・武福祉施設整備担当課長

住友商事(株)・安田不動産(株)・(株)大林組

日鉄興和不動産(株)・N T T 都市開発(株)・三菱地所(株)

〔事務局〕

地域まちづくり課・U R 都市機構

1. 開会

●メンバーの変更について

・委員：一神町会 ●●委員（欠席）

・委員：環境まちづくり部長 小川

・委員：まちづくり担当部長 加島

・オブザーバー：神保町出張所長 武笠

・オブザーバー：三菱地所(株)（今回からオブザーバー参加）

2. 議事

（1）前回議事要旨の確認

第 16 回神田警察通り沿道整備推進協議会議事要旨について事務局より説明

※特に意見なし。

（2）神田警察通りの道路整備について

前段で基盤整備計画担当課長より説明

【基盤整備計画担当課長】

- 整備が進んでいないことについて、お詫び申し上げます。前回の協議会では、「安全・安心な道路整備を早急に進めてほしい」とのまとめをいただいたが、区議会に陳情が出され、学識経験者の意見を聴くことになった。
- 本日の議題は学識経験者の意見聴取結果報告と道路整備内容の確認をする。

神田警察通りの道路整備について道路公園課より説明

【道路公園課】

- これまでの経緯と今後の流れについて
I 期工事完了後から前回（第 16 回）協議会までの陳情の取扱いや協議会での議論の積み上げについてと、今後のスケジュールについて説明した。
- 街路樹についての学識経験者の意見
街路樹を保存した場合の整備計画案と更新した場合の整備計画案について説明した。
2 案を踏まえた学識経験者の意見について説明した。

【委員】

- 学識経験者の保存案に対する意見の中に、「倒木の可能性がある」とある。台風で倒れて、人や物に何か知らの被害を与えた場合、どこが責任を取るのか。

【基盤整備計画担当課長】

- 維持管理が悪いとなると区の責任になる。街路樹が大きくなりすぎて道路空間に合っていないということでも、区の責任になると思われる。

【委員】

- なにより怖いのは倒木によって避難路が維持できなくなること。倒木の恐れがあるならば、この際切った方がいいのではないか。

【委員】

- A 区間に住んでいるが、母が自宅介護で車いすでの移動ができるか不安。傘をさしていると歩きにくい。毎日歩いているが、樹木の並びが乱れている。樹木を残すという気持ちもわかるが通行量も変わるので人優先で考えてほしい。観光の視点で意見を言うと、神田駅から区役所の間が寂しいので、緑の動線や桜の通りによって楽しく回遊できるようになるといい。区の魅力向上のためにもやってほしい。

【委員】

- 倒木の恐れがある樹木は街路樹に適さない。街路樹は緑陰を兼ねているというが、今は高

いビルが多いため、陰を保っている。九段坂あたりの靖国通りなどは大きな木が一杯あり、歩道が盛り上がっている。細い木は根も太くならないと思うので、イチョウに代わる小さな細い街路樹もいいのではないか。

【会長】

- 今回、街路樹を原位置で保存する案、更新する案をそれぞれ示され、また学識経験者の意見についても説明があったが、この協議会の意見としては、前回の議論と同様に身体障害者や車椅子の方も含めて安全・安心に通行できる道路整備を最優先に考えてほしい、人優先で考えてほしいということ。そのためには、必要な幅員の確保、あるいは倒木等の危険についても避けるべきであるといった意見もあった。よって、街路樹を植え替える更新案で進めてもらいたいということだったのかなと思う。このような形で今日の協議会の意見という形でまとめる。

【基盤整備計画担当課長】

- 区としても本日のご議論をしっかり受け止め、区議会に報告し、道路整備を進めていきたい。道路整備を進めるにあたり、この場で追加資料にてご検討いただきたい。

追加資料にて神田警察通り道路整備について道路公園課より説明

【道路公園課】

- 神田警察通り沿道賑わいガイドラインについて
「パーキングメーターを原則として廃止」という記載があるが、これまでの議論を基に、「廃止ではなく、数を減らす」という方針で整備することを説明した。
「豊かに育った既存の街路樹を活用する（白山通りのプラタナス、共立女子前のイチョウなど）」という記載があるが、これまでの議論を基に、「Ⅱ期工事の区間の街路樹は全て更新する」とすることを説明した。

【会長】

- 特に異論はないようだが、だんだんと整備内容が具体化してくると、記載と合わないところが出てきたということ。
パーキングメーターを減らす方針ということと、街路樹については、Ⅱ期工事の部分をすべて更新する方針ということで問題ない。

【道路公園課】

- 街路樹について
街路樹整備の考え方について、「道路管理者の考え」「学識経験者の意見」「協議会の意見」「アンケートの結果」を説明し、それらを踏まえた樹種候補（5種）を紹介した。

【まちづくり担当部長】

- 植えた時から資料の写真のような感じになるのか。

【基盤整備計画担当課長】

- 最初は小ぶりのものになる。

【委員】

- サクラについて、アメリカシロヒトリに注意と書いてあるが、定期的に害虫駆除等を行っていくのか？

【基盤整備計画担当課長】

- 昔はアメリカシロヒトリや他の毛虫も随分付いたが、最近は見られないため、害虫防除もあまり行っていない。オカメザクラについては、扱いにくい樹木ではないことは確認している。

【委員】

- 神田スクエアの公開空地はライトアップされていてすごくきれい。神田警察通りは大きな再開発が見込まれるため、再開発の中にも統一性のある木を植えて、統一性のある通りをつくってほしい。

【まちづくり担当部長】

- 警察通りの整備もまちづくりの一環であるため、連動していくべきだというのは非常に分かる。再開発等があればご協力をいただけるとありがたい。

【景観・都市計画課長】

- 道路という線的なものと、開発をどういうふうに関連させていくのか。一つの考え方は、同様のことで調和をさせていく。もう一つは、今回街路樹が比較的小ぶりになるとすれば、シンボルツリーのようなものを公開空地の中で設えてもらい、うまくコントラストをとっていくということもある。しっかりと歩いて楽しめる道路と休める公開空地みたいなことも含めて、緑の整備というのは道路と開発を連携させていくということである。

【事務局】

- 検討部会で面的に神田を考えていこう、と検討しているところである。通りだけではなく、開発等や既存のまちなみもふまえて、どういうまちづくりが良いのか検討をしていきたい。

【委員】

- 多町大通りは桜になると決定したのか。

【基盤整備計画担当課長】

- 多町通りは、中央区から続いている日銀通りに合わせて、オカメサクラにしたいと町会から伺っている。

【委員】

- 多町大通りは警察通りにぶつかるため、神田警察通りも是非桜の動線にしてほしい。神田駅や日本橋などから歩いて靖国に向かう、神保町、靖国に向かう、竹橋のほうに向かうなど。様々な動線があって楽しめる歩道空間は、千代田にとってすごく回遊性が出てくるので、まちの活性化にもつながる。再開発業者もそれに伴って公開空地の緑の計画も検討できると思う。

【委員】

- 神田警察通り全体を通して同じ樹木で統一するのか、しないのか。そこから考えるべきではないか。

【基盤整備計画担当課長】

- 樹木の専門家と話をしたが、ゾーンごとに樹種を分けてもいいのではないかという意見もあった。そのため、協議会の中で皆さんに決めていただきたい。まずはⅡ期工事を何にするか。

【委員】

- Ⅱ期工事のスケジュール的にはⅢ期工事が始まる前に桜の開花している様子を見ることができるのか。

【基盤整備計画担当課長】

- Ⅱ期工事の桜を見る前にⅢ期工事が始まる予定。
Ⅱ期の区間は桜にするのか。いろいろ樹種があるため、それも決めてもらいたい。

【委員】

- これからの工事は全部統一してほしい。共立の時に長く揉めたため、町会の車いす利用者は全員亡くなった。できるだけ統一して、できるだけスムーズな方法でやってほしい。

【会長】

- シンボリックな軸として、統一的に整備するという考え方はあって良いのではないか。学術、文化、食といったゾーニングの話もある中で、どう考えるかというのは今ここですぐ決まるわけではないが、全てを統一したほうが良いということ自体は、一つの見識ある考え方だと思う。また、樹種をあらかじめある程度想定をしておくことで整備に向けた段取りが非常にスムーズにいくというのもご指摘の意図なのかなと感じる。
- 今日はⅡ期工事区間の樹種について方向がまとまるとありがたい。

【委員】

- 神田警察通りと対をなす外堀通りは都道であり、すずかけの木がほとんどである。この間の台風でかなり倒れたり傾いたりして伐採しているが、みんなはすずかけの木を愛でていたのか。シンボリックな桜など愛でられるような樹木が良い。

【委員】

- 第15回の協議会の意見の中では様々な街路樹が良いという意見もある。何種類かに分けて楽しめるのも一つの趣向だと思う。
- 桜を否定するわけではないが、落ち葉や、また毛虫が全然ないとは限らない。下を常に人が歩いており、自転車が頻繁に通るようになった時に害虫などの被害がでない樹木が良いと思う。

【委員】

- 来年度、9月頃に着工して、1年では完成しないと思う。その間に、樹種を決めておいて、今度、Ⅲ期工事はまた「別の木が良い」となっても良いと思う。

【基盤整備計画担当課長】

- できれば今日、樹種まで決めていただくと、先ほど示したスケジュールにのっていけると考えている。

【事務局】

- 今まで非常に長い期間をかけて話し合いをしてきた中で、樹種についてもいろいろ話をしてきたが、全体を通してやっていくのか、街区、エリアとしてやっていくのかという話し合いはしてきていなかった。
随分昔に、ソメイヨシノが良いというお話を頂戴していたが、街路樹としては難しいという中で、今までのご議論を踏まえて、そんなに落葉しない花のなる木として、陽光あるいはオカメといったご提案があった。
区としてもあまり時間をかけないで工事を進めていきたい。今回工事を発注する部分に

ついて方向性なり樹種を決めていただけると非常に助かる。実際に植える段階のときに変更することもできない話ではない。

【会長】

- これまでの議論を伺っていると、具体的な樹種としては桜という提案があった。若干害虫を心配する話もあったが、桜を否定するものではないという言葉もいただいた。そのほかに、具体的な樹種の意見もないため、今日この時点でのこの場の方向性は桜としてまとめてはどうか。
- 資料にはオカメと陽光が載っているが、道路の風格からすると高いほうが良いという感じもあるため、陽光ということで今日のところは事務局に預け、さらに具体的に詰めていくということで一旦まとめたい。

【道路公園課】

- 足元の緑について
植樹帯整備に係る学識経験者の意見や植樹帯の配置について説明した。
- 新たな景観の維持管理について
良好な道路空間を確保するための地域との連携（アダプト制度）について説明した。

【委員】

- 図面をみるとパーキングメーターのないところに植樹帯を造ることだと認識している。車道、自転車道の方に面していて歩行者からはブラインドになっている。中央区などではスポンサーもついて管理している場所もあるが難しいのではないかな。
また、花壇の手入れなどは、位置的に自転車走行区間に面しているがどうなのか。

【基盤整備計画担当課長】

- アダプトなどの活動をするときは何らかの工夫をしなければならないと考えている。

【委員】

- 図面を見ると樹木が大きすぎるので、植え込みを見られないのではないかな。樹木を間引いたら植樹帯の花がもっと楽しめるのではないかな。

【基盤整備計画担当課長】

- 今回の図は上からの平面図なので分かりづらいかもしれないが、横から見れば花は問題なく楽しめるものと考えている。

【会長】

- 今回は初めての提案みたいなものなので、次回引き続き扱わせていただく。

(3) 神田警察通り周辺まちづくり検討部会について

第3回神田警察通り周辺まちづくり検討部会の概要について説明した。

【事務局】

- 6つの視点として分野ごとのご意見を伺っているが、大切なのは、これをどう展開していくかという部分である。例えば、開発があった場合に公開空地と呼ばれる空地があるが、地域にとって必要な空地とは何なのか、空地の使い方はどうするのか。そういった問題も出てくる。適宜、協議会でご報告をして、様々なご意見をいただきながらまとめていきたい。
- スケジュールは今年度と示したが、かなり活発な議論をいただいていることから、時間的にはもう少しかかっている。

【委員】

- 神宮外苑のイチョウ並木には何万人という人が来る。神宮外苑にはおしゃれなお店など様々な要素があるから。神田警察通りを一面桜にしてもあれだけの人が来るとは思えない。開発や責任のある企業が、警察通りを含めて沿道を整備し、行政と綿密に計画を練り合わせて、沿道に人が来るように導かなければいけない。デベロッパーの厚意で、先月、“ほぼ日”の糸井重里さんの会社が錦町に来た。糸井さん自身も、神田に骨を埋めるつもりと言ってくれた。このまちにそういう企業ができることで、我々はこの先もこのまちに誇りが持てる。我々だけでなく企業を含めて、そういったものを醸成し、行政がバックアップしてほしい。ただ道をつくるだけではなく、周辺も含めた波及効果について、こういった場で皆さんと検討してもらいたい。

3. その他

(1) 旧千代田保健所敷地の福祉施設整備について

旧千代田保健所敷地の福祉施設整備について福祉施設整備担当課長より説明

- （仮称）神田錦町三丁目福祉施設整備基本計画について説明した。

【委員】

- 障害者施設にはショートステイと書いてあるが、高齢者施設もショートステイやデイサービスがあるのか。

【福祉施設整備担当課長】

- 小規模多機能の施設がある。ショートステイもできる。

4. 閉会

次回協議会について

【事務局】

- 今年2月の神田スクエアが竣工し、協議会の皆さんに施設を見学していただきたいというお話をいただいていたが、コロナで延期になっている。次回、可能であれば神田スクエアの会議室をお借りして、協議会後に見学を考えている。